

歩行中の小学生事故 4割超が交差点

低学年は体が小さく、
トラックなどの運転席からは見えにくい

2018年03月23日 14時08分

歩行中の小学生の交通死亡事故について警察庁が分析した結果、小学1年生が最多だったことがわかった。学年が上がるごとに死者は減る傾向が確認された。入学シーズンを前に保護者や学校に注意喚起している。

月別では、入学式から夏休みまでの4～7月と、日が暮れるのが早まる10、11月に事故が増える傾向がある。時間帯は、登校時間の午前7時台と、下校時間や放課後の午後3～5時台に集中していた。

負傷者も含めると、歩行中に交通事故に遭った小学生のうち4割超のは交差点で事故に遭っていた。低学年は体が小さく、トラックなどの運転席からは見えにくいことも要因とみられる。信号無視や飛び出しで事故に遭った小学生も多い。

ドアミラーが接触

小6女児がひき逃げで、ろっ骨が折れる重傷

逮捕の66歳男…「大したことがないと思った」

◇もしも、もしも、もしも、…のときは…まず、救護◇

2018/3/26(月) 13:11

25日午後5時ごろ、大阪府で、小学6年の女の子を車ではね逃走した疑いで66歳の男が逮捕されました。容疑者は、軽自動車を運転中、友人と歩いていた小学6年の女の子の体にドアミラーが接触したにもかかわらず、逃走した疑いがもたれています。女の子は、ろっ骨が折れる重傷です。警察の調べに対し、容疑者(66)は「女の子に当たったが、転倒もしていないので、大したことがないと思った」と容疑を認めているということです。目撃者が逃げた車の特徴などを警察に通報し、容疑者が浮上しました。

交差点、赤信号、減速 後続のトラック追突

5台絡む事故 1人意識不明の重体

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

◇前方で…何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

2018/3/26(月) 14:54

26日午前11時半ごろ、千葉県の交差点で、「車5台が絡む事故があった。挟まれて車から出られない人がいるようだ」などと119番通報がありました。赤信号でダンプを先頭に軽自動車など4台が減速していたところにトラックが追突したということです。この事故で複数のけが人が出て、1人がドクターヘリで病院に搬送されましたが、意識不明の重体です。警察は、トラックの運転手から話を聞くなど詳しく事故原因を調べています。